

大ホール（14：45～15：45）<身障/ロボット・物療>

座長：山本 晶子（公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター）

- A-3-1 ロボットリハビリテーションと治療的電気刺激を併用し上肢機能が改善した中心性頸髄損傷の1例
秋田大学医学部附属病院 加賀美 開
- A-3-2 急性期に上肢用ロボット型運動訓練装置を用い上肢機能改善を図った一症例
山形市立病院済生館 新野 麻祐子
- A-3-3 上肢訓練装置 AR2を使用し、上腕骨人工骨頭置換術後の上肢機能障害の改善を認めた一例
独立行政法人 労働者健康安全機構 秋田労災病院 田中 秀一
- A-3-4 当院ボツリヌス療法の治療システムと現状の報告
東北医科薬科大学病院 虎岩 辰弥
- A-3-5 手指屈筋腱術後患者への IVES の治療効果
公益社団法人 磐城済世会 松村総合病院 新妻 祐介
- A-2-6 キーンベック病の術後における前腕及び手関節可動域と患者立脚型評価の関連
にしかわ整形外科・手の外科クリニック 一戸 一輝

小ホール（11：00～12：00）<身障・老年期/事例>

座長：椎野 良隆（一般社団法人 竹田健康財団 竹田総合病院）

- B-1-1 生活行為向上マネジメントの活用により長期的な目標が達成された一症例
～自動車運転再獲得に向けて～
医療法人社団 仁明会 斎藤病院 斎藤 郁矢
- B-1-2 主婦の役割を再獲得した症例 ～家族との関わりを通して感じたこと～
盛岡つなぎ温泉病院 中野 里沙
- B-1-3 基本動作・ADL への関わりを通し、花嫁の父として結婚式列席が可能となつたくも膜下出血後の一症例
社会医療法人 明和会 中通リハビリテーション病院 岡本 真由
- B-1-4 生活背景を基に活動拡大が図れた症例
公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター 石川 侑利奈
- B-1-5 意味のある作業に従事したことで不適切な行動が消失し、本人らしい生活を構築した事例
介護老人保健施設 あいぜん苑 原 和宏
- B-1-6 自己効力感の変化に着目した関わりが主体性の変化に作用した症例
一般財団法人 総合南東北病院 添田 祥平